

たじり一貫教育 基本計画 ワークショップ

共創スタジオだより

— みんなで考えよう、未来の学校 —

Vo l . 1

発行 : 2026年9月 (第1号)
問合せ: 田尻町 一貫教育推進課
TEL 072-466-5024
主催 : 田尻町教育委員会
共催 : 株式会社 類設計室

田尻町はこども園・小学校・中学校を一体的に整備し、0～15歳までの子どもたちが共に学び合い・育ち合う教育施設について検討をしています。たじり一貫教育教育の基本理念のもと、「自分の価値を見出し よりよい未来を拓くたじりっ子」の育成をめざし、基本計画の策定を進めていきます。

共創スタジオとは？

共創スタジオとは、**みなさんと一緒に未来の学校を考えるためのワークショップ**です。

田尻町一貫教育施設整備基本計画では、共創スタジオを開催し、小学校・中学校の子どもたち、教職員のみなさん、保護者を含めた地域のみなさんと一緒に議論し、アイデアや提案を出し合いながら、未来の学校について考えていきます。

園小中の教職員を対象に共創スタジオを開催しました！



こども園・小学校・中学校の先生に集合していただき、第1回共創スタジオを開催しました。

第1回目となる今回は講師の先生をお招きし、「子どもたちの「生きる力」を育てるために」をテーマにご講演いただきました。研修内のワークショップでは校種の垣根を越えて、活発な意見交換がなされ、盛り上がりました。

【開催概要】

開催日時: 8月28日 (金) 14:00～17:00

開催場所: 田尻町立小学校 体育館

こども園・小学校・中学校教職員 69名

田尻町教育委員会 5名

類設計室 2名

講師

初田 幸隆 (はつだゆきたか) 先生

京都市公立中学校・京都市教育委員会での勤務ののち、小中一貫校東山開晴館初代校長に就任
京都教育大学教授を経て、現在は私塾「晴隆塾」を発足し塾長として後進を育成している

研修の目的

これからの社会を展望し、田尻町の子どもたちが身につけるべき資質能力を明らかにしたうえで、こども園、小学校、中学校の教員が協働して、どのように子どもたちを育てていくのかを考える

研修内容

- ・公教育(学校園)の役割
- ・近未来の社会を展望し、育てたい資質能力は？
- ・資質能力を育むために必要な「主体的・対話的で深い学び」とは
- ・なぜ、園小中が一緒に授業改善に取り組むのか

ワークショップ

- ▶これまでの社会で必要とされていた資質能力とこれからの社会で必要な資質能力とは？

●これまで・・・
コミュニケーション能力、指示に従う、学力・知識、主体性 など

●これから・・・
情報を見極める、選択する力、自ら考え判断する力、柔軟性・適応力、コミュニケーション力 など

- ▶田尻町の子ども良さと課題は？

【良さ】

- ・素直 ・集団力 (認め合う)
- ・思いやりがある
- ・男女仲が良い
- ・絆が深い
- ・他人の痛みに気付く
- ・お互いのことをよく知っている

【課題】

- ・初めてのことへの抵抗
- ・人間関係が固定化
- ・おとなしい
- ・変化に弱い
- ・周りを気にしすぎる
- ・消極的

など

- ▶田尻町ではどんな資質能力を育みますか？

対話する・伝える・聞く力、チャレンジ精神、自己肯定感・自尊感情、探究心 など



感想

※一部抜粋

- ・一貫校になる良さがわかった
- ・園小中お互いを見学したい
- ・一貫校を念頭に置いて今の教育活動を考えていきたい
- ・就学前の立場からでも中学校卒業段階を理解する必要がある
- ・「一緒につくる」ために何が必要か、現場の声を聞いてほしい
- ・15年の育ちを見通し、就学前教育をどう実践していくかについて研修を実施してほしい
- ・話し合いの中で園小中で重なるところがあることに気付いた
- ・15年の育ちの中で今自分ができることを考えることができた

Q: 今後の共創スタジオや、新しい一貫校への期待度は？

